

Nikon

NIS-Elements LE

**ユーザーズガイド
(Ver. 2.00)**

この度はニコン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
このマニュアルはNIS-Elements LE のインストールと使用方法を説明しています。
ご使用前によくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

本書の内容の一部、または全部を無断で複写、転記することを禁止します。
本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不明な点や、誤り、お気付きの点がございましたら、購入先にご連絡くださいますようお願いいたします。
同時にお使いになる顕微鏡やパソコンの使用説明書も、併せてお読みください。

登録商標

Microsoft®と Windows®は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

本書に記載されている商品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

本文中の各社の登録商標、または商標には、TM や®マークを表示しておりません。

* 全てのパソコンに動作を保証するものではありません。詳細は弊社製品のご購入先へお問い合わせください。

目次

1. はじめに	1
2. インストールと開始	3
2.1. ソフトウェアのインストール	3
3. 基本的なワークフロー	5
3.1. カメラの接続	5
3.2. ソフトウェアの起動	5
3.3. ジェスチャー	5
3.4. 対物レンズのプリセットを作成	6
3.5. キャリブレーション	6
3.6. ライブ画像の実行	7
3.7. 計測	7
3.8. アノテーション	7
3.9. 比較	8
3.10. 保存	8

1. はじめに

NIS-Elements LE は、Nikon カメラに付属しているタブレット用ソフトウェアです。このタッチスクリーン用アプリケーションでは、すべての顕微鏡取得パラメーターを手動で設定し、接続されているカメラを完全に制御できます。

2. インストールと開始

2.1 ソフトウェアのインストール

インストールファイルを実行し、手順に従います。NIS-Elements LEのインストールが完了する前に、タブレットデバイスにカメラを接続しないでください。

3. 基本的なワークフロー

3.1 カメラの接続

NIS-Elements LE をタブレットデバイスにインストールしてから、カメラを接続します。

1. 付属のUSBケーブルでお使いのデバイスとカメラを接続します。
2. カメラをオンにします。
3. NIS-Elements LE を起動します。

別の接続方法

LAN 接続 一部のカメラには、ローカルエリアネットワークからアクセスできます。

3.2 ソフトウェアの起動

カメラを接続し、デスクトップまたはWindowsのメインメニューにあるNIS-Elements LEアイコンをタップしてソフトウェアを起動してください。




注記

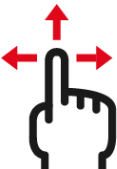


機能によってはスリープモードからの回復後に正常な動作をしないことがあります。スリープモードをオフにしてください。

3.3 ジェスチャー


プログラムを効果的に制御するために、次のタッチスクリーンジェスチャーが使用できます。


表3.1

	タップ (シングルクリック)	選択操作として動作するか、機能のオン/オフを切り替えます。
	ダブルタップ (ダブルクリック)	画面にフィット  機能を実行します。
	ピンチイン/アウト (マウスホイールのスクロール)	ズームイン/ズームアウトします。

	1本指で任意の方向にスワイプ	拡大画像を移動します。
	1本指で左右にスワイプ	現行フォルダーにある次のドキュメントまたは前のドキュメントを開きます。拡大画像の場合は、画像を移動します。画面にフィット  ボタンで縮小します。


3.4 対物レンズのプリセットを作成

対物レンズの倍率やズームの異なる組み合わせを表す複数のプリセットの作成ができます。顕微鏡で対物レンズまたはズーム倍率を変更すると、対応するプリセットが対物レンズ  ボタンで選択され、取得画像が正しく補正されます。プリセットを作成するには：


1. 垂直パネルの対物レンズ  ボタンをタップします。ウィンドウが開きます。
2. ウィンドウの[Setup]タブをタップします。
3. ウィンドウの上部にプリセット位置の縞が表示されます。ポジションのいずれかをタップして選択します。適用位置数はオプションで調整できます。。
4. 光路のパラメーターを指定します。
 - ・ 対物レンズ名
 - ・ 対物レンズの倍率
 - ・ [ズーム]倍率
 - ・ [リレー レンズ]倍率
5. [初期設定]ボタンをタップして、挿入値でキャリブレーションを計算します。


3.5 キャリブレーション

確実に現実的な計測結果を得るためには、対物レンズのプリセットを正しくキャリブレーションすることが重要です。対物レンズのプリセットのキャリブレーション適用方法は2つあります。

オートマチックキャリブレーション キャリブレーションは、対物レンズ  ウィンドウで指定された値で計算されます。3.4 対物レンズのプリセットを作成を参照してください。




マニュアルキャリブレーション 初期設定のキャリブレーションは手動で上書きできます：

1. 対物レンズ  パネルを開いて、[セットアップ]タブをタップします。
2. 使用中のハードウェアに対応するキャリブレーションプリセットを選択し、[再キャリブレーション]ボタンをタップします。

3. 顕微鏡にキャリブレーション用のサンプルを挿入します。特殊なキャリブレーション用スライドや低倍対物レンズ用の目盛板などが使用できます。
4. 3つの描画ツールを含むウィンドウが開きます。いずれかを選択します。例えば、を選択します。
5. キャリブレーション用のサンプル上で既知の長さの直線を引きます。
6. 表示されるウィンドウに距離を入力します。必ず正しい単位を選択してください。
7. [OK]をタップしてキャリブレーションを終了します。





3.6 ライブ画像の実行

カメラからライブ画像を実行するには:

1. カメラ  パネルを開いて、[アドバンスド]タブでカメラ画像のパラメーターを設定します。
2. ライブ  をタップして、カメラライブ信号を開始します。
3. カメラ  パネルの[ベーシック]タブで、カメラのパラメーターを制御します。



3.7 計測

画像内の特徴量を計測するには:

1. ライブ  ボタンを使用してライブ画像を実行または計測する画像を開きます。(開く )
2. 計測  ボタンの横の[...]ボタンをタップして計測ツールのリストを表示します。
3. メニューの下部で今後の計測オブジェクトの色やフォントサイズを選択します。
4. 必要な計測ツールを選択します。選択するとメニューが閉じて、計測  ボタンが使用可能になります。
5. 画像をタップして、計測を開始します。





3.8 アノテーション

画像にアノテーションを追加するには:


1. ライブ  ボタンを使用してライブ画像を実行またはアノテーションを付ける画像を開きます。(開く )
2. アノテーション A ボタンの横の[...]ボタンをタップして、アノテーションツールのリストを表示します。
3. 対象アノテーションの色や線の太さを選択します。
4. 必要なアノテーションツールを選択します。選択するとメニューが閉じて、アノテーション A ボタンが使用可能になります。
5. 画像をタップして、選択したアノテーションを作成します。

3.9 比較

画面は2つに分割でき、左側半分はライブ画像を表示し、右側半分は静止画像またはファイルを表示します。

1. 分割  ツールの横の ... ボタンをタップします。
2. ライブ + ファイル  またはライブ + キャプチャー  ツールのいずれかを選択します。
3. 分割  ボタンで前のステップで選択した分割モードを使用可能にします。

3.10 保存

開いた画面または取得画像をアノテーションまたは計測つきで保存するには、最上部のツールバーの保存  ボタンをタップします。

NIS-Elements LE

Manual

発行日 11.2025

v. 2.00.00

No part of this publication may be copied or shared with third parties without the prior written consent of Laboratory Imaging s.r.o. The company reserves the right to make changes or updates to this publication. Any technical inaccuracies or typographical errors will be corrected in subsequent editions.

Laboratory Imaging s.r.o.
Za Drahou 171/17
102 00 Prague
Czechia